

(別紙4(2))
目標達成計画

事業所名：グループホーム六花苑

作成日：平成24年9月24日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	運営推進会議の家族参加は代表者1名だけであり家族全員からの意見を聞くことが出来ない。	入居者全員の家族が自由に運営推進会議に参加出来るようになり広く意見を聞く事が出来る。	1、運営推進会議予定の案内を全家族に行なう。 2、運営推進会議の目的を説明し自由に意見を出してもらえるようにする。 3、参加できない家族には会議議事録を見ていただき意見をお聞きする。	6ヶ月
2	10	入居者家族からの意見や、要望が少なく運営に反映されていない。	入居者の状況を文書を添えて家族に報告し家族との会話の中で、希望や要望を引き出し運営に反映させる。	1、入居者の生活状況や来月の行事予定の案内を報告書にて発信する。 2、六花苑独自のアンケートにより家族の意見や要望を引き出す。	3ヶ月
3	33	入居者の高齢化(100歳の方1名)に伴い重度化となる可能性がある、これに対応するには職員の知識不足がある。	入居者の重度化や看取りケアに対応出来る職員の質の向上を図る。	1、重症化、看取りケアについての勉強会を毎月行う。 2、応急手当や救急時の連絡法、蘇生法について定期的に勉強会を行い適切な行動に結びつける。	6ヶ月
4	35	災害時の非常用食料の準備やホーム独自の地域参加の防災訓練ができていない。	災害時に全職員が地域の協力を受けながら安全に避難誘導出来るようになる。	1、地域や家族参加のもと防災訓練を行う。 2、非常食や飲料水の備蓄を行なう。	6ヶ月
5					

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。